

八丈島 水産だより

3月号

2016



フリージア



フリージアと八丈富士

今年も3月20日から4月3日まで「八丈島フリージアまつり」が行われています。今年で50回目を迎えます。まつり特設会場では、フリージアの摘み取りや特産品の販売、八丈太鼓や黄八丈の着付け体験もあります。スタンプラリーやフリージアインフィオーラータなどイベント盛りだくさんです。ぜひ春の八丈島にお越しください。詳しくは八丈島観光協会のホームページをご覧ください。

■ 最近の漁模様

1月末にはじまったトビウオ漁は現在3隻が操業しています。一晩の操業で約1万尾を獲っています。このまま順調な漁が続くことを願います。また、黒潮が八丈島の近くを流れているので、曳縄漁業も行われています。八丈島に春を告げるカツオはほとんど見られませんが、島で「メジ」と呼ばれる小型のキハダが獲られています。大きなマカジキを釣り上げてくる船もあります。



水揚げのようす



マカジキ

■ 「Fish-1グランプリ」



販売ブース



授賞式



投票箱



3月6日、全国漁業協同組合連合会が主催する第3回「Fish-1グランプリ」が日比谷公園で開催されました。「漁師自慢の魚 プライドフィッシュ 料理コンテスト」の決勝に出場した「八丈春とび」を使った八丈島漁協女性部の「トビウオのすり身汁」は「全国漁業協同組合連合会会長賞」を受賞しました。みなさん応援ありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。